

新分野事業に係る経費の比較表

実際に行う工事 A

見積書 No	申請時の記号 (No.)	工事内容	見積額(税抜) (A)	Aのうち補助対象外の額 (B1) 按分前	Aのうち面積按分での補助対象外額 (B2)	Aのうち補助対象額 (C) = (A) - (B1+B2)	補助対象外 (B1) の内容
1	B	〇〇販売所新設工事	25,000,000	1,000,000	0	24,000,000	
						0	
						0	
		施設計	25,000,000	1,000,000	0	24,000,000	
						0	
						0	
						0	
		設備計	0	0	0	0	
実際に行う工事 A			25,000,000	1,000,000	0	24,000,000	

補助事業計画書「復旧設備の内容」左欄の施設(設備)記号(A~Z)及びNoを記載してください。

原状回復工事 B

見積書 No	申請時の記号 (No.)	工事内容	見積額(税抜) (A)	Aのうち補助対象外の額 (B1) 按分前	Aのうち面積按分での補助対象外額 (B2)	Aのうち補助対象額 (C) = (A) - (B1+B2)	補助対象外 (B1) の内容
3'	B	〇〇作業所建替え工事	15,000,000	1,000,000	2,800,000	11,200,000	地盤改良費: 1,000,000円
						0	
						0	
		施設計	15,000,000	1,000,000	2,800,000	11,200,000	
3'	B-1	電気設備	3,000,000	0	600,000	2,400,000	
3'	B-2	水道設備	800,000	0	160,000	640,000	
3'	B-3	空調設備	250,000	50,000	40,000	160,000	休憩所用エアコン: 50,000円
		設備計	4,050,000	50,000	800,000	3,200,000	
原状回復工事 B			19,050,000	1,050,000	3,600,000	14,400,000	

採用する補助対象経費(A、Bのいずれか低い方の額)

14,400,000

A > B or A < Bのため、A or Bを採用

新分野事業の上積み事業費	事業費と対象経費の差額 (Aの見積額 - C)	新分野事業の対象外経費		
		按分前(B1)	按分による減額(B2)	補助上限(原状回復)による調整額
5,950,000	10,600,000	1,000,000	3,600,000	6,000,000